



論文式試験合格への道(その1)

～学習ステップと学習方法について～

TAC梅田校・神戸校 監査論講師
岡田 健司



皆さんに与えられている学習教材

- 2022年合格目標学習教材
 - 入門テキスト(末尾の監査基準含む。)
 - 上級テキスト
 - 論文対策問題集
 - 直前講義テキスト(改正論点对応 (例)会計上の見積り等)
- 論文対策講義配布資料(Q&A集「考える監査論」(仮称))
- 論文答練&公開模試
- 論文式試験の過去問(公認会計士・監査審査会)(※)
- 法令基準集

(※) 解答用紙を含み、追って「出題の趣旨」も公表されます。
なお、過去問が公表されたのは平成25年度以降分です。



まずはじめに(やってはいけないこと)

- × テキストや問題集(※)の丸暗記 → 効率が悪く、**無駄・不要**。
- × 答練、模試、過去問の模範解答の丸暗記 → 効率が悪く、**無駄・不要**。
- × 監査基準委員会報告書や法令基準集(※)の通読 → 効率が超悪く、**無駄・不要**。
- × 曖昧な知識の拡大 → **曖昧な知識はむしろ有害で無用**。

× ダメよダメダメ！

(※) 暗記についての注意点

但し、監査基準前文及び本文の一部、監査報告書など正確な暗記が必要なものもあります。

「**法令基準集に掲載されない重要な基準や規定**」が暗記対象になるので、暗記すべきものとそうでないものの線引きを、あらかじめ正確にしておきましょう（あとで触れます。）。



まず、どうしよう？？？

- ☺ 最新の「出題範囲の要旨」(令和3年6月16日版(※))をダウンロード！
- ☺ 論文対策問題集をゲット！
- ☺ 過去問(答案用紙、出題趣旨)を10年分ダウンロード！
- ☺ 法令基準集を購入！（令和4年3月頃に必ず最終版を購入してください。）
- ☺ 自分に合った勉強方法を決める！何をやって、何をやらないか、断捨離！
- ☺ バランスをとった、無茶のない学習計画を作成！

(※) 令和4年4月に確定版が公表される予定です。

なお、令和4年度第Ⅱ回短答式試験及び論文式試験については、令和4年4月1日現在
(租税法は、令和4年1月1日現在) 施行(適用)の法令等によるものとされています。



一般論として有効だと思う日常の学習方法(概要)

- ◎ 誰かとor独り言でテキスト、答練、Q&A集、過去問等の論点について、自分の理解を、「端的に一言で」、「声」に出して言う方法(＝スピーキング方式)



誰かも自分も納得・理解できることが大事！説明できないこと＝理解できてない

- ◎ Q&A集、答練、模試、過去問の各問題について、関係するキーワードをすべて書き出しして見る方法(＝キーワード・ワンポイント方式)。例えば、監査の必要性etc



試験突破に当たり、関連する論点やキーワードを正確に漏れなく引出せることが大事！

- ◎ 流れが大切な論点、複雑な論点はシンプルな図に置き換えて、図で理解・暗記する方法(＝図式化方式)。例えば、授業で扱った会計上の見積りetc

図は視覚的にも覚えやすい、複雑なものほどシンプルな図に置き換えるのが大事！



合格答案を書くために必要な力(概要)

- ① 問題内容、設問の正確な理解（＝**読解力**）
- ② 出題意図の推測（＝**読解力・推理力**）
- ③ 解答に必要な論点及びキーワードの引出し（※）（＝**引出力**）
- ④ ③の論点・キーワードによる記述の流れの整理（＝**下書力**）
- ⑤ 正確で丁寧な論述（＝**記述力**）

★①～③が「**考える力**」で、④⑤が「**書く力**」です。

（※）本番で「『法令基準集』を使いこなす力」（☆）も必要です。

☆本番で「『法令基準集』を使いこなす力とは。→具体的には（その2）で解説します。

①各基準書が何を規定したものかの暗記（例：600「グループ監査」＝連結監査時の考慮事項）

②各基準書がどういう体系になっているのかを知っておく（＝必要な規定を抜き出せる）。



合格答案を書くために必要な力の身につけ方

- ①「**読解力**」は、問題集、答練、過去問で養う。
- ②「**推理力**」も、問題集、答練、過去問で養う。
- ③「**引出力**」は、テキスト及び問題集でイン、答練等であウト。
 - ※ 最終的にはテキストを**絵**として思い出せるようにする。
 - ※ 最終的にはテキストを宝探しの**地図**にする。
- ④「**下書力**」は、問題集、答練、過去問で養う。
- ⑤「**記述力**」は、答練を通じて講師から指導を受ける。

※注意点

必ずしも①～④は答案用紙に書かなくてもよい。例えば、効率的に勉強するなら、ポイントだけ書く、誰かとポイントを言い合うなどの方法が有効。



具体的に、皆さんに必要なこと(準備面・基礎編)

☺ インプット

- 「**出題範囲の要旨**」の「網掛け部分」(論文出題範囲)や「**過去問のプロット図**」を眺めます。
- そのうえで、重要度が高い箇所を把握し、該当するテキストのインプットを行います(✖丸暗記)。
- 最終的には「**上級テキスト**」を**ぶん回し**し、テキストを絵・画像として頭に残していきます。

☺ インプット/アウトプット

- 「**Q&A集(「考える監査論」)**」をアウトプット教材の中心とし、インプットが十分かつ正確かを検証します。
また、各論点のつながりや監査全体の流れも整理して、ぶつ切りの知識をまとめていきます。
- 「**上級テキスト**」に**情報を集約**し、回転しやすく使い易い教材を作ります(目安はいったん3月まで)！
集約する情報は暗記の要否、論点間のつながり(テキストの関連する頁数)などです。



具体的に、皆さんに必要なこと(基礎編・答練編)

😊 アウトプット

- 日頃のインプット及びアウトプットの成果を「**答練**」で確かめます。
- 「答案」では次のことを振り返りましょう(「論文対策問題集」のP2<アウトプット>欄も参照)。
 - ☆ 基礎問題or標準問題or応用問題、合格者が解く問題orそうでない問題が区別できましたか。
 - ☆ 合格者が必ず解く問題＝基礎問題and標準問題は優先的に解答しましたか。
 - ☆ その問題は正答できましたか。⇒これができていなかったら**インプット不足!**
 - ☆ また、答案構成において次の事項ができていましたか？
 - この問題を解くための「重要コンセプト」、「キーワード」はすべて思い出せましたか？ 読解力 引出力
 - この問題で聞いたかった「**出題者の意図**」は想像できましたか？ 推理力
 - 「下書き(キーワードのつながり・流れ)」は正しかったですか。 下書力



【参考】答練や過去問で自問するとよい項目

問い掛け・その1

この問題で問われている論点、重要コンセプトは何か書き出さない。

問い掛け・その2

この問題を解くために必ず書くべきキーワードは何か書き出さない。

問い掛け・その3

この問題で出題者・試験委員は「何の理解」を問うているのか想像しない。

答案や過去問演習を通じて、以下の力があるかの現状を確認し、徐々に養ってください。

①読解力

②推理力

③引出力

④下書力

⑤記述力



試験当日の心構え

☺ 空欄は絶対に作らない。何か絶対に書いて帰る(空欄はどう転んでもゼロ)。



過去の試験委員の声 「**空欄には、何があっても点を与えられない。**」

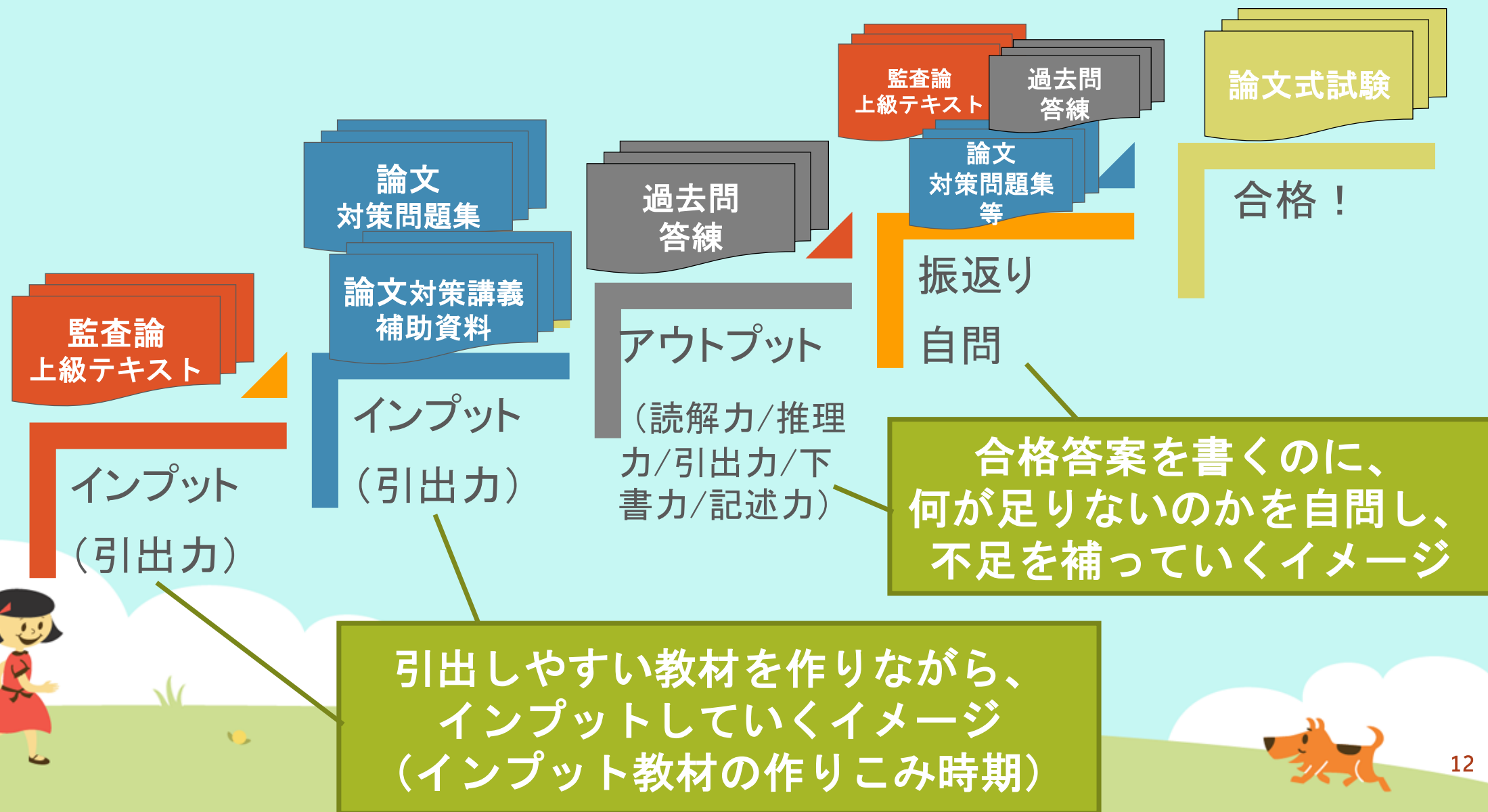
☺ 必ず答案の最後は、「。」(句点)で終わる(「。」で終わったものが答案)。

☺ できるだけ楷書で丁寧に書くことを心がける(試験委員も人間、疲れる)。

☺ 最後の1分1秒まで答案を書く。絶対に最後まで諦めない。



学習のステップ(イメージ)



絶対に合格して
会計士になろう！



絶対合格宣言！